

# 高梁川流域キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の  
天然記念物

## 関係のある情報

【場所】 倉敷市下津井（六口島）  
【時代】 江戸時代以前から存在  
【指定年月日】 昭和7年7月23日  
【所有】 倉敷市  
【見学】 可



## ぞういわ 象岩

かんけい しまち  
関係する市町

くらしま し  
倉敷市



## この天然記念物について

象岩は、下津井港から南西3kmのところにある六口島の西岸にあります。この岩は、海岸の花崗岩が風と波によって削られてできたもので、長い年月をかけて造られました。

その姿は、まるで大きな象が岸辺に水を飲みにやって来たかのようにです。白い岩でできた大きな象岩は、瀬戸内の海の青さによく映えます。満潮のときには波に大きな体を浮かべ、干潮のときは磯辺にたたずみます。高さは約8mで、干潮のときは歩いて近づくことができます。

古くから人々の目を引いたらしく、岡山藩の池田家文書の中には宝永元年(1704)の絵が残されており、今と変わらぬ姿が描かれています。